

指標27 救急車受け入れ割合

救急車受け入れ割合
代表者：鶴田 真 クオリティマネージャー：林 幸恵
QM委員会委員10名、

指標の意義

「救急車受け入れ割合は、救急隊からの搬送の要請に対して、どれだけの救急車の受け入れが出来たかを示す指標で、各病院の救急診療を評価する指標となります。地域医療への貢献を示す指標にもなります」

当院ではお断りした救急患者の分析を行い、本来受け入れ入れるべきケースがどの程度あったのか、受け入れを可能にするための対策が検討できるかを分析している

Plan(計画)

- 【データ分析】毎月外来医事課で救急車の受け入れ状況のデータをまとめる。
- 【データ分析】毎月の救急医療運営委員会および救急外来運営会議でデータの分析と対策を検討する

Do(実行)

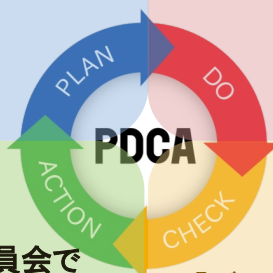
- 【会議開催】毎月の会議の開催を継続して実施

Action(改善)

- 【データ分析】救急医療運営委員会ではお断りの内容を検討し、当直医が適切に判断し救急隊にマネジメントしている事例を除き、データの修正を行った。その結果、お断り件数が1割ほど下がった。入院ベッド不足が一番の理由となり、病床確保対策を引き続き検討する必要がある。

Check(評価)

- 【データ分析】データは纯粹にお断りした件数を拾っているが、内容として当院では対応できない脳疾患、心・血管系緊急手術や専門医を希望するなどの事例もあることが分かりお断りの内容の検討とデータの修正も必要、その上で対策を検討することが必要



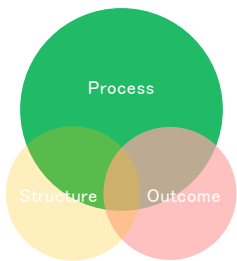
活動内容

調査

- 毎月の調査と救急医療運営委員会、救急外来運営会議で分析と対策を継続して実施する

還元

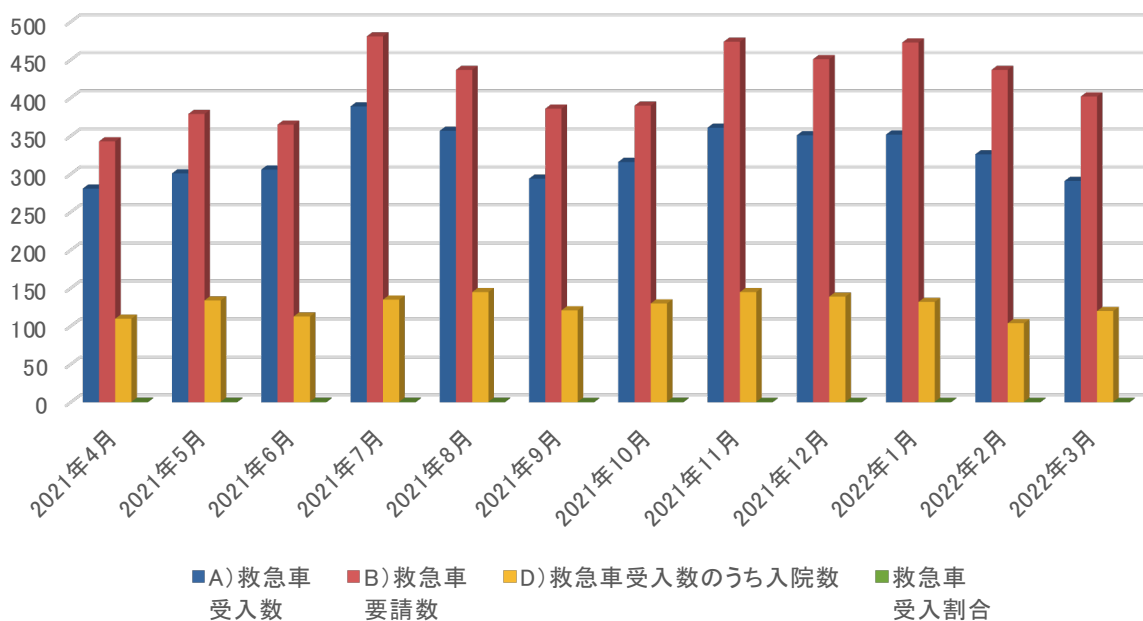
- 各職種、部門特に医局にデータを還元する
- 患者さん、友の会の会員さん、地域のみなさんにデータを還元する
- 病院ホームページへの掲載、職員向けニュースの作成など



指標27 救急車受け入れ割合

救急車受け入れ割合
 代表者：鶴田 真 ｸﾘﾃｲﾏﾈｰｼﾞﾏｰ：林 幸恵
 QM委員会委員10名

2021年救急車受け入れ割合



	A) 救急車受入数	B) 救急車要請数	D) 救急車受入数のうち入院数	救急車受入割合
2021年4月	281	343	110	81.9%
2021年5月	301	379	134	79.4%
2021年6月	306	365	113	83.8%
2021年7月	389	481	135	80.9%
2021年8月	357	437	145	81.7%
2021年9月	294	386	121	76.2%
2021年10月	316	390	130	81.0%
2021年11月	361	474	145	76.2%
2021年12月	351	451	139	77.8%
2022年1月	352	473	132	74.4%
2022年2月	326	437	104	74.6%
2022年3月	291	402	120	72.4%

分子 A) 救急車受け入れ数
 B) 救急車要請数
 C) 救急車受け入れ割合
 D) 分母のうち入院割合
分母 A) B) なし C) 救急車要請数 D) 救急車受け入れ数